

“安らぎ・癒し空間”の提案

【目的】

地場産業連携促進事業のPRとして、「いばらき住まい博 2005」に出展しました。当事業は伝統的工芸品や郷土工芸品の良さを生かした安らぎや癒しのある空間を創造・提案するもので、本展示では木工、紬、石材、窯業製品をPRしました。

【内容】

期日：10月19日（水）～10月23日（日）

場所：TX 研究学園駅前「つくばスタイルフェスタ 2005」二番街内

5日間で約2,000名の来場があり、平日は全国各地からの視察バスが訪れるなどビジネス男性が多く、土日は家族連れが多く訪れました。

【成果】

来場者からは自然素材の良さや和の雰囲気に対する感想が多く寄せられ、近接ブースの設計事務所やハウスメーカー等からも興味が注がれ、県内地場産品の商品力の高さが証明されました。

また、アンケート調査等から当事業の趣旨が認められ、「安らぎ・癒し空間」の市場性を確認することができました。



出展全景



来場者

基礎となった事業：地場産業連携促進事業（平成16～17年度）

担当部署：産業連携室